

附属図書・芸術資料館だより

秋

Vol. 34

2021年10月発行

~autumnus~

2021(令和3)年10月発行

沖縄県那覇市首里当蔵町1-4

TEL: (098) 882-5038 FAX: (098) 882-5068

<http://www.lib.okigei.ac.jp/lib.html>



巻頭コラム

新聞「紙」愛読のススメ

谷本 裕 (タニモト ユタカ)

院生時代、論文追い込みで毎日17時間くらい、PCで原稿を書いていた。有る時、ブラウン管の画面が急に暗くなり、中央部分に集まった光の小円が吸い込まれるように消えた。

それきり、PCのデータは取り出せなくなってしまった。×切まで1週間。助けて！パニックというよりはホラー映画を見ているようで、ヘナヘナ座り込んだ記憶がある。

それがトラウマになったのか、今も電子データより「紙」を信頼している。一事が万事、好きな新聞も、タブレットで電子版を読まず、新聞「紙」を愛読し続けている。

ただ沖縄では、本土の新聞はなかなか紙で読めない。日経を除けば、まずコンビニで手に入らない。「空輸購読」は割高で、個人には限界もある。その点、図書館には主要紙が全て揃っている。本土や海外の芸術・芸能（特に舞台芸術）の記事に、正に「触れられる」。棚の前に居ると、ああ生きていて良かったナと思う。

学生諸君にも勧める。「地元紙に加え、外の媒体も活用する癖を付けてほしい」と。でも、どうも旗色が悪い。地方紙も全国紙も、全国的に（いや世界的に）部数が減りつつある。もはや情報入手先の主役は、ネットに移ってしまっているのだろう。手軽でゴミにもならない電子版があるのに、今さら「紙」で新聞を読むなど「石器人」の風習かもしれない。

でも、インクの香りに包まれ、ページを繰って内外の情報に親しむ楽しみも、一度は味わってほしい。読み比べも面白い。論調の差異もさることながら、紙質の違いが案外、それぞれの新聞社の個性を表していたりもする。PCやネットが不全に陥った時でも、「紙」はきっと、皆さんを救ってくれるに違いない。

(音楽文化専攻沖縄文化コース教授)

※芸大附属図書館では、県内紙2紙・本土紙4紙・英字紙2紙・美術紙1紙の購読を行っています。

※バックナンバーは、美術新聞は永年保存、それ以外は半年保存となります。

トリヤツ! Library



今回はCDやDVD等の
視聴覚資料について
お話すコケ!

図書館では視聴覚資料のことを、
AudioVisual (オーディオ・ビジュアル)
略して「AV 資料」と言うんだコケ。

いかかわしい意味じや
ないコケよー

コッケ先生、
図書館にはどんな内容の AV 資料があるピヨ?

広く芸術に関する資料を多く所蔵しているんだコケ。
例えば、作曲家の作品集やオペラ、芸大の演奏会などの音楽の分野。
伝統工芸の技術を記録した映画や、画家の半生や作品を紹介する美術の分野。
または、展示方法などの博物館実習のための教材もあるコケ♪

じゃあ、どんな種類のAV資料があるんだピヨ?

いい質問だね～、ピヨ太郎くん!
図書館ではCD や DVD 以外に、懐かしいビデオテープやカセットテープ、
更にエモいレーザーディスクやレコードなどもあるんだコケコッコッ!

CDやDVDだけじゃないんだピヨー♪

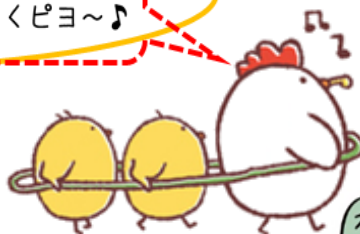
まさに! そのとおり。だけじゃないコケー♥

すごいピヨー☆

しかも、図書館の資料だけじゃない!
持込みの資料も視聴できるコケよー♥

じゃあ、お家でねむってる
あのビデオもカセットも聞ける～見られる～ピヨ♪

さあ、図書館にお宝 AV 資料を発掘しにいくコケよー!
涼みがてら、空き時間に AV 資料を視聴しにいくピヨ～♪



蔵書点検、無事終了♪

蔵書点検へのご協力、ありがとうございました♡

8/23(月)～9/10(金)の期間に 蔵書点検を実施しました！

毎年、利用者の少ない夏休みの内に、図書館では蔵書点検を行っています。
その間、図書の貸出・複写やILLサービス等、ほぼ全てのサービスを停止することとなり、
皆さまにはご迷惑をおかけしましたが、ご理解とご協力をいただき、
誠にありがとうございました。

そもそも、蔵書点検ってナニ??

毎年1回行っている、所蔵資料管理のための点検のことです。
いわゆる、棚卸し作業ですね☺
図書館に所蔵されている資料が、あるべき場所にきちんと収められているか、
なくなっていないかを各工程にそって1冊、1冊点検します。



今回の蔵書点検の対象資料の数は、
なっ！なんと！**約9万冊！！**

資料1冊ずつのバーコードをパソコンに読み込んで、
資料の保存・紛失の有無・配架違い等をチェックします。

正直…、気の遠くなるような作業です((+_+))



📖リサイクル資料📖

芸大附属図書館では、収集基準に満たない寄贈図書や、保存年限が過ぎた雑誌・新聞紙などを
不定期に、リサイクル資料として**提供**しております。

今年度も、既に何度か行っていますが、
年間最多数のリサイクル資料の提供が、下記日程で決まりました！
期間を過ぎて残った資料は 処分しますので、この機会にぜひ ご活用くださいませ☺

【期間】：11/1(月)～11/12(金)

【配布場所】：図書館裏口(駐車場側)

！注意事項！

※特に冊数制限はありませんが、利用可能な範囲でお持ち帰りください。

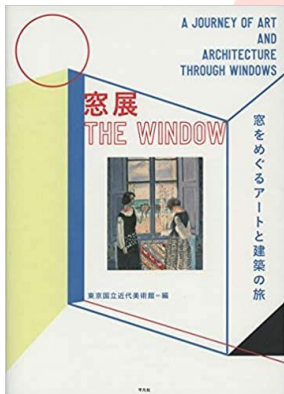
※お持ち帰りいただくための袋などは、ご用意しておりませんので、**マイバック等をご持参**ください。

※図書館正面フロアのチラシ下の本棚に置いてある資料や新聞紙は、いつでもお持ちいただけます。

※換金・転売その他営利目的の持ち帰りは、固くお断りしております。**個人の読書・研究などにご活用**ください。

Books & Media Library

7月～9月の間に新しく入った資料は、約400点です。
その中からいくつかご紹介いたします♪



窓展：窓をめぐるアートと建築の旅

東京国立近代美術館

今作は、2020年2月に東京国立近代美術館で開催された展覧会の公式図録です。
建築の重要ポイント「窓」をめぐる、斬新かつ意欲的な企画展です。
窓が導く建築とアートの未来へ旅に出ましょう。

・所在：一般

・請求記号：702.07/To46

・資料ID：011064046

・所在：洋書

・請求記号：763.42/F

・資料ID：012020294

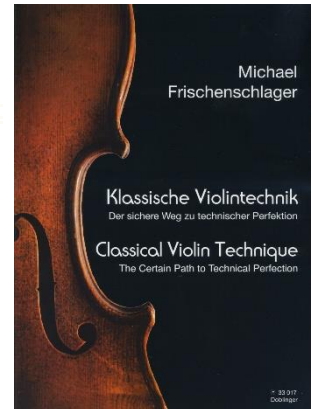
Klassische Violintechnik

: der sichere Weg zu technischer Perfektion = Classical violin technique: the certain path to technical perfection

Michael Frischenschlager

ウィーン国立音楽大学で40年以上にわたって実践されてきた、ミハエル・フリッセンシュラー教授の教材が、ついに書籍化!

漸進的に配置された演習は、包括的で体系的な技術トレーニングを提供し、技術向上に期待大です。



ユリイカ：詩と評論 9月号

(青土社)

特集 立花隆 1940-2021

2021年4月30日に、急性冠症候群で亡くなったジャーナリストの立花隆を特集。

多岐にわたるその執筆テーマから「知の巨人」と呼ばれ、著作の多くはベストセラーとなっています。

本特集では、死にさえ恐れずに向かっていった、立花隆の軌跡を追います。

・所在：雑誌

・巻号数：53巻10号 通号778

・資料ID：016070684



他にも、たくさん興味深い資料が入っていますよ♡ ぜひ、ご来館いただいて、お手にとってご覧下さいませ◎

令和3年 沖縄県立芸術大学 附属図書・芸術資料館 企画展

収蔵品展

－ 未公開作品を中心に －

<開催要項>

【概要】

沖縄県立芸術大学 附属図書・芸術資料館では、1994年の開館以来、絵画、彫刻、デザイン、染織、陶芸、漆芸など幅広いジャンルで作品を収蔵し、毎年さまざまな展覧会を開催してきました。

本展では、当館収蔵品の中から名渡山愛順（1906-1970）、大嶺政寛（1910-1987）、具志堅聖児（1908-1998）ら県出身の物故作家の絵画や、稲垣稔次郎（1902-1963）の染織、島袋常秀（1948-）の陶芸、19世紀に製作された漆芸など、これまで紹介する機会がなかった未公開作品を中心に展示します。

【会場】 沖縄県立芸術大学 附属図書・芸術資料館 第1展示室

【会期】 2021年10月22日（金）～11月3日（水） 会期中は無休 入場無料

【開館時間】 10:00～17:00（入館は16:30まで）

【主催】 沖縄県立芸術大学 附属図書・芸術資料館

※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況によっては、
入館を制限する場合があります。

芸術資料館利用統計

7～9月

来館者数	41人 (平均：約1.1人/日)	
展示数	展示室利用日数	37日
	展示会数	10件

図書館利用統計

7～9月

※ 視聴覚資料の館内視聴も含む ※

来館者数	586人 (開館日数：46)	
貸出数	学生・院生	827点
	教職員	145点
	合計	972点

※ 上記期間中の附属図書・芸術資料館は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策のため、学外者のご利用・ご入館を一時的に停止しています。

10月～12月の芸術資料館 展示スケジュール

詳細 → <http://www.lib.okigei.ac.jp/lib.html>

10 月

- ★ 8(金)～10(日) 當眞茂研究報告＋作品展 (工芸専攻(漆)准教授) 第2展示室
- ★ 22(金)～11/3(水) 令和3年度 芸術資料館自主企画展 収蔵品展-未公開作品を中心に-
(附属図書・芸術資料館) 第1展示室
- ★ 22(金)～11/3(水) 首里城美術工芸品の現状とこれから
(一般財団法人 沖縄美ら島財団) 第2～3展示室

11 月

- ★ 26(金)～30(火) 大城佳乃子グループ展 日本画六人展 (絵画専攻2年) 第1展示室
- ★ 26(金)～30(火) 大和泰陽個展 DEBATE (絵画専攻2年) 第2展示室
- ★ 26(金)～30(火) 大野優個展 逃避行展 (工芸専攻(陶)4年) 第3展示室

12 月

- ★ 4(土)～9(木) 喜村真帆個展(仮) (絵画専攻研究生) 第1展示室(入口)
- ★ 4(土)～9(木) 大城可奈子2人展 光展 (絵画専修1年) 第1展示室(奥)
- ★ 4(土)～9(木) 大山佳南恵2人展 やLab. 展 (絵画専攻4年) 第2展示室
- ★ 15(水)～19(日) 空間表現展内覧会 (絵画専攻) 第1～3展示室
- ★ 23(木)～27(月) 喜納祥子個展 常常 (絵画専攻4年) 第2展示室
- ★ 23(木)～27(月) 笹原浩造個展 ｲﾝｽﾃｰﾚｰｼｮﾝOne(仮) (デザイン専攻准教授) 第3展示室

※ カレンダーは、新型コロナウイルス感染症拡大防止策の関係上、開館時間や休館が変則的になる場合があるため、休載いたします。

※ 最新の情報、開館時間については、HPまたはOPACでご確認下さい。